



平成 26 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社リンガーハット  
代表者名 代表取締役社長 秋本 英樹  
(コード：8200、東証第 1 部・福証)  
問合せ先 執行役員 管理部兼品質保証チーム担当  
小田 昌広  
(TEL. 03-5745-8611)

### 平成 27 年 2 月期 第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 11 日に公表いたしました平成 26 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 平成 27 年 2 月期 第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異

(平成 26 年 3 月 1 日～平成 26 年 8 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	18,200	800	750	350	16 円 00 銭
今 回 実 績 値 ( B )	18,533	693	656	119	5 円 43 銭
増 減 額 ( B - A )	333	△106	△93	△230	—
増 減 率 ( % )	1.8	△13.3	△12.5	△65.8	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	18,140	590	536	315	14 円 29 銭

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、消費税増税等の影響があったものの 8 月に実施した価格改定の効果で、各事業セグメントともに概ね予想通りに進捗し、前回発表予想より 3 億 33 百万円増加しました。

しかしながら、エビ、豚肉等の仕入価格の上昇と物流費用の高騰による売上原価の増加には想定を超えるものがあり、営業利益は前回発表予想より 1 億 6 百万円、経常利益は 93 百万円減少しました。

また、下半期に予定していた不採算店舗の退店や有形固定資産の売却を一部前倒しして実施し、特別損失を計上したことにより、四半期純利益は前回発表予想より 2 億 30 百万円減少しました。

なお、平成 27 年 2 月期の連結業績予想につきましては、引き続き先行き不透明な経営環境が続いておりますが、価格改定効果や食の安全・安心を積極的に PR する活動を推進することにより、平成 26 年 4 月 11 日に公表いたしました連結業績予想を据え置いております。

(通期業績予想 売上高 370 億円、営業利益 20 億円、経常利益 19 億円、当期純利益 7 億 50 百万円)

(注) 本資料に記載されている予想数値は当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上